



「未来をになう Animal Science の発展と展開」



13:30～13:50 開会挨拶

半澤 恵(東京農業大学農学部)

1部:世界の家畜に目を向けよう

13:50～14:10 林 義明(名城大学農学部)

「世界で主要な家畜、ヤギ」

14:10～14:30 相馬 幸作(東京農業大学生物産業学部)

「新規動物資源エゾシカとエミューの産業化と研究支援」

14:30～14:50 小川 博(公益財団法人山階鳥類研究所)

「6次産業化を目指したホロホロチョウ生産」



2部:野生動物学から生命科学まで

15:00～15:20 松林 尚志(東京農業大学農学部)

「野生ウシ・ボルネオバンテンは実在するのか？」

15:20～15:40 小林 朋子(東京農業大学農学部)

「畜産の発展と牛伝染性リンパ腫ウイルスの過去・現在・未来」

15:40～16:00 尾畠 やよい(東京農業大学生命科学部)

「生命をつなぐ生殖細胞～受精卵ができるまで～」



3部:SDGsへの取組み

16:10～16:30 八代田 真人(岐阜大学応用生物科学部)

「陸の豊かさを守る手段としての放牧」

16:30～16:50 白砂 孔明(東京農業大学農学部)

「“ウシの妊娠”は私たちの生活に重要でしょうか？」

16:50～17:10 島 亜衣(東京大学大学院情報理工学系研究科)

「培養肉:おいしいお肉を食べ続けるための新しい選択肢」

17:10～17:40 総合討論

日 時:2022年9月17日(土)13:30～17:40

開催方式:ハイブリッド

オンライン(YouTubeを使用したライブ配信)

※日畜学会大会参加登録者はZoomでの視聴可能

問い合わせ

〒243-0034 神奈川県厚木市船子 1737 東京農業大学農学部

日本畜産学会第 130 回大会実行委員会事務局

担当:平野 貴 E-mail: chiku3nodai@gmail.com

なお、本シンポジウムは公益社団法人伊藤記念財団の助成を受けています